

「世界初のヨシ糸が地域を紡ぐプロジェクト」が、淀川からスタートしました。

第一歩の取組みとして、クラウドファンディングに挑戦します！

淀川の地域資源であるヨシを活用した商品が流通することで、地域の自然や日本の文化を守る仕組みを作る。



淀川水系最大の鶴殿ヨシ原(甲子園球場の約18倍)のヨシは、生物の多様性、二酸化炭素の削減、淀川の水質浄化に役立っております。また、雅楽の箏のリードとして最適であり、宮内庁にも献上されています。かつては、葦簀や簾等の地場産業が盛んで、地元の方々によって刈り取られ守られて来ましたが、近年では海外の安価な輸入品に押され、地場産業の衰退によって、ヨシの生育にも影響が出ている状況です。

そこで、世界初のヨシ糸が地域を繋ぐプロジェクト実行委員会では、このヨシを活用した商品の流通に向けて、「世界初のヨシ糸が地域を紡ぐプロジェクト」を立ち上げました。2021年2月6日(土)には交野市・枚方市の農家の方々や学生ボランティアの協力で、ヨシ刈りを実施しました。鶴殿ヨシ原を中心とした淀川水系のヨシを活用した天然繊維(ヨシ30%と綿70%の混紡糸)ヨシ糸が誕生しようとしています。ヨシ繊維は、抗菌性や消臭効果が高いことが特長で、ヨシは昔から日除け材として活用されて来たので、天然のUV効果も期待出来ます。天然繊維と綿との混紡技術については、合同会社竹繊維研究所(京都市)が竹繊維(綿との混紡糸)で特許を取得されており、現在ヨシ糸についても特許出願中で、この度、本実行委員会の事務局を務める株式会社アトリエ May とライセンス契約を結びました。「ヨシ糸」「reed yarn」の商標は、株式会社アトリエ May が登録出願中です。

枚方・交野天の川ツーリズム推進協議会(枚方市、交野市、北大阪商工会議所、京阪ホールディングス(株)、大阪府、特定非営利活動法人枚方文化観光協会、交野市星のまち観光協会、摂南大学、関西外国語大学)にも応援いただきながら、本実行委員会のメンバーで協力し共に北河内地域の魅力ある商品を創出し、クラウドファンディングを2021年3月10日(水)からREADYFOR(レディーフォー) <https://readyfor.jp/projects/yoshi-ito>にて開始いたします。

<クラウドファンディングの目的と目標額300万円の内訳>

- ① ヨシ糸を活用した商品の試作販売及び返礼品として100万円
枚方市・交野市の事業所とコラボした商品(樋口メリヤス工業株式会社のつつ状の靴下「つつした」や第一メリヤス株式会社の高級サマーニットセーター等)
- ② ヨシ糸の可能性を探る試作費や効果効能の調査研究費として100万円
- ③ ヨシ繊維製造工場に関する改修工事費用や人件費等として100万円
(2021年5月から交野市にある地域活性研修センター・グリーンビレッジ交野にて製造開始予定)

<本件に関するお問合せ>

世界初のヨシ糸が地域を紡ぐプロジェクト実行委員会事務局(株式会社アトリエ May 内)

Tel&Fax:072-845-4039

携帯:090-6981-3651

Mail: yoshi@art-may.jp

URL: <https://www.art-may.jp>